

令和6年10月7日
消 防 庁

消防防災科学技術研究推進制度の令和7年度研究開発課題の募集

消防庁では、消防防災分野における課題解決や重要施策推進に資するため、消防防災科学技術研究推進制度（競争的研究費）により研究開発を推進しています。
この度、令和7年度の研究開発課題を募集しますので、公表します。

1. 募集期間

令和6年10月7日（月）～ 令和6年12月11日（水）12時まで

2. 対象とする研究開発課題

【テーマ設定型研究開発（消防庁がテーマを設定）】

次の研究開発テーマについて、研究開発課題を募集。

（1）令和6年能登半島地震の検証を踏まえた新技術の開発テーマ

- 無人走行放水ロボットの研究開発
- 消火用ドローンの研究開発

（2）現場活用検証テーマ

- 消防防災分野におけるAIやDXを推進する技術の現場活用検証
- 火災現場における消防士の職業暴露による発がんリスクに関する研究

（3）施策関連テーマ

- ICT技術等を活用した救急業務の効率化等に関する研究
- 設置及び原状回復が容易な感震ブレーカーの開発
- デジタル技術を活用した製造所等の定期点検に係る点検方法の研究
- 林野火災の効果的な消火戦術等に関する研究開発
- 緊急通報の聴取・システム入力・出動指令の省力化を目的とした情報処理技術の実証研究
- 木材利用の拡大に対応した消防活動計画のための必要放水量に関する研究

【テーマ自由型研究開発（研究者が自らテーマを設定）】

消防機関が直面する課題の解決や、地域の消防防災力の向上を実現するための研究開発課題を募集。

3. 応募方法

公募要領 (<https://www.fdma.go.jp/mission/develop/develop001.html>) に従い、府省共通研究開発管理システム（e-Rad）により申請を行ってください。

※この公募は、令和7年度予算の成立を前提として実施するものであるため、予算が成立しなかった場合には契約の締結ができない場合もあり得ることをあらかじめご承知おきください。



< 担当 >

消防庁予防課（消防技術政策担当）

中嶋・秋山・岩井

Tel : 03-5253-7541

Mail : gisei2_atmark_ml.soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を

「_atmark_」と表示しております。

送信の際には、「@」に変更してください。